

2/28

卒業！声のアルバムCDづくり



卒業を控え、桜林小学校の6年生79人が声のアルバムCDづくりに挑戦。クラス合唱や6年間の思い出などを作文にして朗読したものに、作文の内容にあったBGMを自分で演奏して収録。6年間の思い出がいっぱいつまった内容になりました。CDラベルも自分で作った手作りのアルバムです。でき上がったものを手にした児童は「きれいにできてうれしいです」と話していました。CDには先生たちから卒業生へのはなむけの言葉も入っています。



2/23

公園ができたよ



西部小学校の児童、保護者ら約100人が参加して、学校に隣接する公園「猿町自然公園わくわくビオ」の一部をつくりました。この公園は、児童のアイデアがたくさん盛り込まれ、この日は園内の植樹や明治用水の水を利用した親水池づくりを行いました。児童たちは「水がわくわく 夢がわくわく」と公園完成を喜んでいました。

3/3

ひろげよう、ふれあいの輪

西部福祉センターを中心に行われた西部ふれあい広場に、お年寄りから子どもまで約1200人が参加しました。スポンジ人形を作るふれあいコーナーや読み聞かせ、コンサート、スポーツコーナーなどの様々なイベントには、笑顔があふれていました。初めて行うこの西部ふれあい広場は、地元町内会や小中学校、ボランティア団体などが協力しています。



2/23

親子で歩いて歴史発見！

親子ふれあいウオーケラリー「歴史散歩in北部」に北部小学校児童と保護者約300人が参加。東、中、西のコースに分かれてコースマップを手に各地点を周り、親子で郷土に親しみました。参加者は、地元の歴史ボランティアによる永安寺雲竜の松などの説明を熱心に聞いていました。

2/16

明祥中「立志の会」

明祥中学校で2年生を対象にした立志の会に、全校生徒、保護者らが参加しました。寸劇による体験発表などが行われた後、20歳にしてクララオンライン(株)社長として活躍する家本賢太郎氏による講演会を開催。「夢を見つけるために努力することが大切」という話に熱心に耳を傾けていました。



3/1

アイシンAWと合同訓練



春の火災予防運動の一環として、アイシン・エイ・ダブリュ(株)と市消防署との合同訓練がアイシン・エイ・ダブリュ(株)敷地内で行われました。約900人が参加し、従業員の避難訓練、防災ヘリコプターによる消火訓練などが行われ、防災意識を高めました。

2/19

「安城いちご」の品評会

あいち中央農協総合センターでいちごの品評会が行われ、今年は、とちおとめ28点、さちのか3点の31点が出品されました。大きさ、外観、味を審査した結果、最優秀賞に中山章男さん(横山町)のとちおとめが選ばれました。40年ほどの歴史がある安城いちごは現在、年間280トンが生産され、11月から5月まで長野県や名古屋市に出荷されています。

